第六千百四十一號　（明治三十八年九月十日第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　（火曜日）　大正十三年十二月三十日

京城日報
二十九日夕刊

以前から計畫された議會劈頭の大混亂
政友側が飽迄決議案を提出 政府は解散すと決意を下

【東京電報】貴族院改革問題の爲め議會劈頭に意外の混亂を惹起したが右は政友會幹部に於て積極的に計畫されてゐたことであるとの噂もあり…三派の一致を破つて政友會の提出を促すに至つたとは一面に於て三派聯合の堅きを示す反證であり即ち解散により大打撃を受くるは政友會であるに從つて休會明け議會には本黨の作戰に三派の結束は…政本合同が愈々具體化されぬ限り大體に於て三派協調を保ち今議會を切り拔け得るものと見られてゐる

貴族院改革案は
來月廿日頃樞府に廻附し審議終了次第議會に提出

【東京電報】貴族院改革問題の…政府は貴族院改革に關する…政友幹部の狼狽となり八方鎭撫に努め漸く決議案提出を喰ひ止め…

法相の改革聲明は
法相自身の希望に止まり今議會に提案は疑問

【東京電報】議會劈頭横田法相は貴族院改革に付き聲明をしたが之を仔細に點檢すれば法相自身の希望に止まり國務大臣として何等の責任を負ふべき言明を與へて居ない…

政府側注意を拂ふ
政友會と上院に

【東京電報】三派協調の難きを…

山本武藤兩總務辭任申出

【東京電報】政友會山本（悌）總務武藤總務は二十八日午後野田總裁を經て高橋總裁に總務辭任を…

開院式當日の四大臣
右より　加藤首相・高橋農相・濱口藏相・犬養遞相

政友幹部會
教育費問題協議

【東京電報】政友會幹部會は二十八日午後一時より本部に開會野田總裁外各院内外總務其他出席し總裁より二十七日議會の失態を遺憾とし將來を戒むるところあり…

內府後任難
平田伯の辭表は當分保留か

【東京電報】內大臣平田東助伯の辭表捧呈に依り後任の內大臣に就ては…牧野宮相…清浦子…

後任は清浦子か

【東京電報】平田內府辭表捧呈に付き後任者は依然…

孫氏快方に向ふ

【天津二十八日發電】孫氏の病氣は漸く快方に向つたが未だ北京へ向け出發する運びではない

貧弱なる日本に開戰能力なし
米國前國務長官優勢なる海軍力の維持を唱ふ

【ワオルタウン（紐育州）廿七日發電】ウイルソン大統領當時の國務長官たりしロバーツランシング氏は優勢なる海軍力の維持說を唱へて曰く
日本は到底米國と戰爭をする譯には行くまい第一日本には戰爭に堪へらるゝ丈の財力を有して居ない又他國より軍費を借り入れる事も不可能である更らに日本は鐵の不足を感じて居るのみならず其他の戰爭に要する諸種の財力を有して居ない日本は比律賓群島を奪取するかも知れないが永く之を維持する事は出來まいと

佛露交涉
舊債權承認問題で決裂

【ナウエン無電二十七日發】巴里時報に依れば佛露通商條約の…

伊國內閣顚覆問題論議

【羅馬二十八日發】遂に伊國首相ムッソリーニ氏の片腕と稱せられたセザレ、ロッシ氏はム氏が反對政治家若干を暗殺する事を承認し且時々之を命じた事もあると說き之を素破拔いたので最も激烈に人心を激動した從つて各政治家はムッソリーニ內閣の崩壞可能如何を論じつゝあり而してム氏の運命は之を切拔き得べしと信ぜられて居る

年內には纒らぬが日露交涉愈よ有望
カラハン氏妥協の意嚮を告ぐ

【北京二十七日發電】二十七日午後四時より開催された日露會議に於て日本側の提案は非常に讓歩的のものであるから露國側に多大の好印象を與へ會議の空氣は良好になつた、カラハン氏は特に利權問題及撤兵問題に關する日本の新提案に關して或る箇所は妥協する意嚮であることを告げ本國政府に請訓することとなり會議は二十九日も續開されることとなつた…

武裝駐兵方法
帝國政府の訓令

【東京電報】日露交涉は帝國政府…

東拓今回の異動は
社員登用主義の下に行はれた
土居前京城支店長語る

昨日本社からの電命で漸く知つた位で全く突然でした在鮮僅か十箇月やつと皆さんともお馴染になり仕事の方もこれからと云ふ場合に京城を去ることは何だか惜しい…

駐日支那公使館昇格決定

【北京二十八日發電】支那政府は二十七日の國務會議に於て日支兩國間に大使を交換するに決し明年…

後藤子を一座の座頭として一芝居を
打たんとする前內閣々僚

【東京電報】清浦內閣の瓦解後…

教育費問題と三派
本黨が改正法律案を提出すれば藏相の聲明を得て本黨案を否決

【東京電報】…

國際協會案
佛下院に提出

【ボルドー無電二十七日發】佛國…

蘭百萬石增收
豫算約三十萬圓で
來年度副業獎勵計劃の大宗

齊氏呉淞到着

【上海二十八日發電】…

私鐵社債問題
明春早々決定

國家の憂患（十七）
海外發展に對する英國の態度
守屋榮夫

廣東政府措欵

買入電力增加

貝會組織

◇人事消息

▲池田秀雄氏（總督府殖產局長）…
▲松尾三太郎氏…
▲高橋源六氏（京城府財務課長）…
▲岩城信太郎氏（同土木課長）同…

◇茶話◇

天氣豫報（三十日）
晴

一大偉觀を
朝鮮及滿洲 新春特輯號出づ

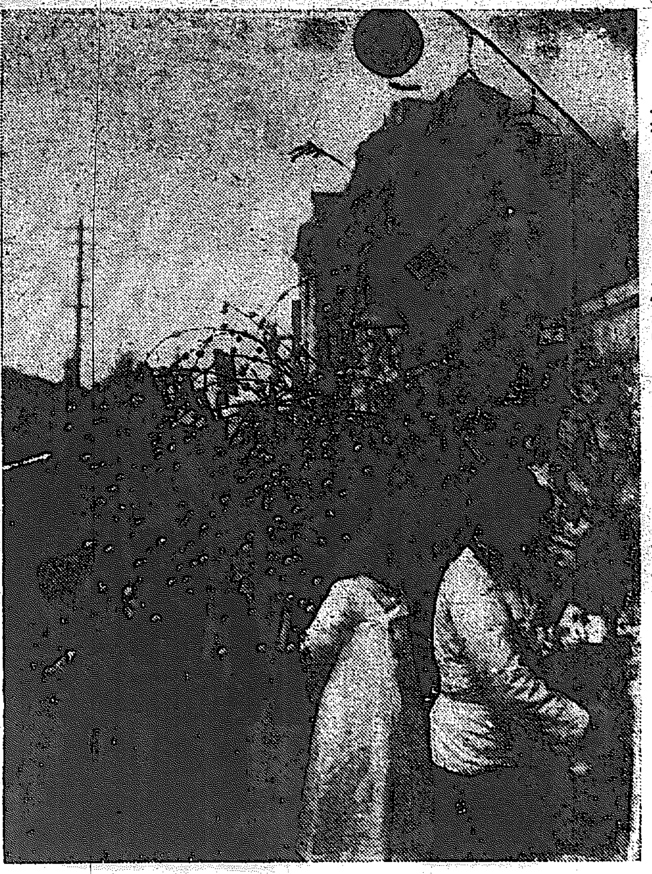
東西文明の異同を論ず
戲曲詩「パルセルサス」に就て
教育上の藝術主義
物價調節の一策を建ず
滿鐵と東支鐵の貨物爭奪戰
朝鮮の農業と畜產に就て
財界漫言
財界豫想
山東牛の話
牛と牧使
牛の黃丸を狙ふ經濟主義
日本の將來は何うなるか　釋尾東邦
新春と古人の句
東京の暮の街から
結婚から觀た內鮮融和
大森轉居の記
挨拶會の夜の記
創作 足跡（短篇）　吉田絃歌
盂蘭盆の夜（長篇）
驢馬の宿（童話）
冷めたき熱情の日（長篇）
わが舊居趾の巢を顧みて
斷髮美人の哀話
京城の夜のカフエー巡禮記
朝鮮官海の異動評
鮮人學務局長論
興味ある直營後の鐵道局長問題
朝鮮の時事數題
貴族院改革問題講演を聽く
ファッショとムッソリニに就て
酒と人生と正月
時事日誌 漢詩
銀坂停止者名 本號に限り特價八十錢
發行所 朝鮮及滿洲社

見よ新春の
大正乙丑の新春を迎へて
萬象皆新らたなり
年頭所感を述ぶ
大正十四年の朝鮮財界
年頭の所感
帝國食糧の自給に就て
商工都市としての京城の將來
國民精神に就て
我國食料問題の將來
日米の將來と勞働運動
社會政策と社會主義
奉天派の財力と滿蒙の富源
勞働政府の十個月
米國の選擧戰に就て

四季の溫泉は天下の樂都
別府！旅舘は高砂屋
旅館 高砂屋
眺望！風景！誠意！に居心地よき高砂屋

內職
東洋音樂學校

カガシクリーム
美しくなります程 あなたの素顏もお化粧がほも、カガシクリームの御常用で
本舖 丸善化粧品部



暮れ迫る本町筋（けさうつす）

小樽火藥爆發に依る陸上損害六十萬圓
鐵道側に被害最も多い

[illegible]（小樽電報）

負傷者は四百五十名
各病院へ收容

十二ヶ所の病院に收容せる負傷者は四百五十名を超えてゐる（小樽電報）

貯炭場は屍體の山
責任者召喚

[illegible]

南柯口で列車衝突
死傷損害不明

【天津二十八日發電】[illegible]

歳の瀬の街頭に仕事を求める二千人
精も根も疲れ果てた人の群れ
師走の巷にこの悲劇

[illegible]

土窟を拵へて一泊三錢
東大門外の勞働者
明日の糞ひのない貧しい人

[illegible]

藝妓さんは立派な藝術家
林權助氏の快氣焰に
三國の委員が日本へ調査に來る

[illegible]

活動寫眞を利用して國防思想の大宣傳
同時に地方民に軍隊を理解させる
陸軍省の大計畫

[illegible]（東京電報）

民間の音樂や講演を宮樣方が無電で
お聽になる裝置

[illegible]（東京電報）

府内の乞食をこの間救濟する愛の家
各慈善團體が聯合で
三十日具體案決める

[illegible]

乞食三百人
女はすくない

本町署管内に[illegible]

誠に結構だ
馬野警察部長語る

[illegible]

兩殿下五色温泉へ
お揃ひでお成

[illegible]（東京電報）

今年は案外泥棒が尠い
年末大警戒が効を奏した

[illegible]

暮れの龍山方面には金がマーニある
預金がウント殖えた

[illegible]

旅順工大存置を喜び在城同窓生の祝宴
母校を思ふて感激の淚

[illegible]

或は他殺か學監の妻の死
死體の埋葬を止めて
東大門署の大活動

[illegible]

僞刑事の脅迫

[illegible]

名古屋の九人斬り
豫審終結

[illegible]（名古屋電報）

匪賊列車襲擊

【ナウエン無電二十七日】メキシコ[illegible]

殺人鬼逮捕

【ナウエン無電廿七日發】[illegible]

喪中に付年末年始の禮を缺き候
京城[illegible]
富田煙火製造所
富田虎吉

青山病院出火

[illegible]

京城神社祭典

[illegible]（東京電報）

年賀缺禮御旅行中
一瀨武內

醉漢檢束

[illegible]

町小火

[illegible]

五人賭博

[illegible]

延期
明治天皇[illegible]

湯に入って頓死

[illegible]

音樂館新春映畫

[illegible]

人參湯

[illegible]

齊氏は日本に

アルバニア革命[illegible]

金法問題討議
委員會を召集

暴風警報（九日）

雷管八百鐘
廣島から朝鮮

聖天祠正月大祭

京日案内

公債　[illegible]

恩給　[illegible]

古本　[illegible]

女中　[illegible]

新春　[illegible]

ほねつぎ　[illegible]

下宿　[illegible]

火鉢　[illegible]

電話　[illegible]

第八期決算公告
資產ノ部
負債ノ部
[illegible]

第十四期決算報告
安東取引所
[illegible]

特約店募集
商品切手賣買
[illegible]

喪中に付年末年始缺禮仕候
仁川本町三丁目
古田商店

喪中に付年末年始缺禮仕候
仁川花房町二丁目
中條榮藏

旅行中年末年始の禮を缺ぐ
辯護士 浦田誠道

喪中に付年末年始缺禮仕候
京城本町一丁目
旅館 清光館

喪中に付年末年始缺禮仕候
仁川仲町
淺岡

喪中に付年末年始缺禮仕候
仁川仲町
大和組

喪中に付年末年始缺禮仕候
仁川山手町
太田忍

旅行中に付年末年始缺禮仕候
高橋金吾

旅行中に付年末年始の禮を缺ぐ
京城南山町
山口太兵衛

旅行中の爲歲末年始欠禮可致御海容願上候
藤井寬太郎

社用にて突然上京致し不在の爲め歲末歲始缺禮仕候此段紙上を以て謹て御詫び申ます
大正十三年十二月廿九日
帝國公債株式會社朝鮮支社
支社長 森田友太郎

旅行中に付年末年始の禮を欠ぐ
京城本町五丁目
宗像一
同 成ツ
同 德二郎

喪中年末年始欠禮仕候
中山秀一

喪中に付年末年始缺禮仕候
北村正夫

旅行中に付年末年始缺禮仕候
京城
志岐信太郎

入院加療中ニ付年末年始缺禮仕候
富田虎猿郎

移轉廣告
本社ヲ京城府[illegible]ニ併合移轉仕リ候間此段廣告仕リ候也
京城天然氷株式會社

生徒大募集
鮮語科
英語科
青年會學校

大邱の前途は多望

都市計畫の實現を希望す

去るに臨み　松井前府尹語る

【大邱】我が大邱は京城、釜山、平壤と相俟ちて四大都市の一と稱せられて居るが、朝鮮は昨今の商工業であるから、之を總として大邱が富に釜山、平壤の爲めに先を越されつゝある事は大邱府民の特に留意を要する事であらうと思ふ。發展都市の如く特に出張に値する重要物産を有せず、其の生産を擁するに必要である所、河川の誇るべきものもなく、又都市の必要時代を現出して居ない點に於て特にその態度を拜せねばならぬ點がある。然るに拘らず、一大都市としてその都を稱へんとするに至りしものは蓋し天與の地の然らしむる處である。大邱の發展原因は種々あるであらうが一は京釜線中間の大都であつた位置と、歷史に於て誇る上げられたる點ものと思はねばならない所、中央離戰後の發達は著しいもので、大正八年自分が府尹として赴任した當時の統計と今日の統計とを比較して見れば實に驚くべき

異數の發達 を示して居る。然し茲に翻つて考へて見るべき事は、現狀の維持否將來の運命如何である。世人の多くは徒らに自然的發達に放任してその大要を誤つたものが甚だ多しとしない。彼の名譽に富む遊興が人の身體に必要缺くべからざるものであると同じく、大邱の人格者も亦是と同一の態度を考へねばならないまいと思ふ。人の足を一歩踏み出すと同時に一つの目標を定むるが如く、大邱都市の發達にも亦缺かす可からざる一つの目標を必要とする。卽ち大邱都市計畫並び地區の論議せらるゝや旣に久しく自他何れも公認の事となつて

大邱を研究 せられた將は、自己を超越して頗る大なるものがあつた事が判る。今後と雖も益々熱烈する決心であらせられん事を熱望する次第であります。都市計畫の實現に努力するであらうが、府民の眞實に關鍵の地利、天與より無限の恩澤を賦與する所に太く大邱をして一大都市たらしむべく發達せしむるには天與の努力に依つて頗る多からねばならぬ。若し大邱現時の狀態に甘んじて、今後の繁榮を望らんか、遂に及ばざるに至るであらう。大邱の前途には、都市計畫、工業の振興等多々あるべしと思ふ。現在の小都は仕ほ

理想の半に も達して居ない。かの工業施設の如く二三の紡績工場、一個の製絲工場、三五の精米工場を以て滿足安んずべきものではあるまいとおもふ。この方三十里の一大平野に生產する農產物を集中し、以て紡織特殊工場の經營に供し、水陸交通の發達を圖謀して、其物資を他の商業都市に轉移出入する事は目前の急務である。殊に南山、釜山間の鐵道、慶州線北慶州線の完成せば、道內物資の散逸する事は免れまい。自分が一昨年來西部市場の改善を試みたのは、ただに

市場改善の みに止まらず、併せて金融各番の既設乃至擬議中の商工業及び水産等の施設を改築せんとした爲であつた。卽ち計畫すれば大邱都市の前途は甚だ遼遠である。而も斯る設施能の不完全なるものもある。恐らく工業、實務、賣金等施設機能を整へ、自由の發展を藉し、都內交通の交通機關を完備し殷賑を招き、大邱を中心とする道路は勿論其他大邱を中心とする交通機關を完備し聚散に便にし、大邱都市の機能を顯はし充るならば更一層大邱の商勢も亦完璧と云ふべく、彼の一時擬議を評價したるかの興ある都市計畫の實現を見るに至らば一層大邱の前途は洋々多望と云ふ事が出來様と思ふ云々

慶南道廳移轉後の善後策

知事市民代表と懇談

【晉州】二十七日午後二時知事は市民代表と懇談、勝田伊助、頭田定平、鄭煥、中島四郎、姜鎭鳳氏等と知事室に於て會見したるが、道廳移轉防止運動を打切り晉州の善後策に付き聚議を遂げた所、晉州有志と知事との談話は約一時間に亘り左の如き回答をなす旨を發表した

一、晉州年來の希望たる南江の架橋は治水事業と重大の關係を有するものなれども完成迄には約拾年の歲月を要するに付十四年度より二ヶ年繼續にて四十萬圓の經費を以て架設せんとす

二、道洞面に水利事業を起せば百八十町歩の荒蕪地を開墾し得べく晉州面新安里も同樣水利事業により三百町歩の良畓を得べく十四年一月より之れが基本調査に着手すべし

三、若干の低利資金を都市金融組合を經て特別の貸出をなし金融の便を計らんとす其金額は約五萬圓の見當なり（朝鮮子牧貸金と關連せらる）

四、私立一新高等普通學校に於て其全財產を提供して道立となすを望まば道立高等普通學校とする計をなすべし

群山は住心地が好い

府政の發展にベストを盡したい

新任群山府尹　澤村荒次郎氏談

【群山】京城府理事官より群山府尹に榮轉せし澤村荒次郎氏は家族を伴ひ二十八日午前八時群山驛着列車にて着任した、記者は早速氏を官邸に訪ひ感想の談話を述べ新任の感想を叩くに氏は語りて曰く「群山に居らるゝことは京城で承知して居つた、群山には八年前に一度寄りで來たことがあつたがホンの瞬間で、甚だ群山は之れから研究せねばならぬ、今回の赴任は非常に早急で二十五日に任命が發表され二十六日に出發せよとの本府の命令であつたが後任者への引繼ぎや何かでさう急には行かず、ソレでも大車輪で用事を片付け漸く二十七日の晩出發したやうな次第である、從つて京城の知人にたやうな譯で何れ一月頃一寸京城に赴き改めて挨拶をするつもりである、群山は京城に比べると非常に穩かで誠に住み心地のよい氣持がする、家族は子供が五人あるが上の三人は內地と京城の學校に在り下の二人を連れて來た、着任匆々感想も抱負もあつたものではないが今後は府民諸君の同情と後援とに依り府政の發展に最善を盡したいと思つてゐる」

評判のよい江原道內閣

更迭後の新陣容

【春川】我江原道廳は朴知事を筆頭に江原道當局は其殆ど全部が更迭した卽ち知事参與官財務警察の兩部長の退官二十五日發表された大野地方の平澤、三浦學務の金警察加藤衛生の成與川農務課の金、衛生課長山浦に相續いで退職する處で其跡を見るに知事参與官は兩部長は夫々落付いたが大野地方の後へ大塚文雄が座り三浦學務の後へは本府から高原理事官が來て併合された好評と高等警察する警部を缺合した所に警察部長には平康水原郡守の田中氏が座り加藤衛生の後釜へは前忠清川署長の伊藤警視氏が座るといった譯で今回の異動は江原道が大觸りに新しく他道から來る人は其御手並を拜見しなければ何とも言へぬが今の所顔ぶれに相當した譯で殊に在地の郡長で永年勤續へた良吏內部の手腕が疑はれる現在の郡長から新しく着任した高官を見ても村瀨務課知事は總體のドテラに紙足袋で凝視する姿か別莊地のやうですネと言つた風だし参與官は靜しい都へ遊びに住いのがありませんよ矢張り山間のですネと恐ろしい壁け切り河岸の狀勢は先日紹介したやうな好紳士紳狀、財務は遊ぶ時は大に遊べ而して働くときは懸命で働け式で頗る物慣しい元氣な部長だし之れなら江原道の昨年の取り強い內訌なども知らないだらうと一般に心強く思つて居る因に藤森部長は小林氏の後をついで春川郡守となり二十七日御用始めの日初登廳した

外米の朝鮮移下好望

石塚鮮米協會理事よりの通知

【群山】外米の朝鮮移下に付いては曩に群山米穀商組合の發議に依り朝鮮米穀商組合聯合會より決議として總督府へ陳情したるが右は總督府頗る好望なる旨石塚鮮米協會理事より此程通知ありたりと

高等官異動

【晉州】慶尚南道高等官の異動左の如く發表した（ ）內は前職

昌原郡守	（本府屬道理事）	松井文輔
泗川郡守	（慶尚裁判所通譯官）	朴晉夏
南海郡守	（地方課屬）	李留榮
河東郡守	（統營郡屬）	白南日
成安郡守	（昌寧郡守）	美丑星
居昌郡守	（成安郡屬）	金丑顯
昌寧郡守	（金海郡守）	李章喜
密陽郡守	（河東郡守）	手源九
梁山郡守	（山清郡守）	任洪淳
金海郡守	（密陽郡守）	閔麟鎬
山清郡守	（梁山郡守）	金匝培
陝川郡守	（京畿道長湍郡守）	黃潤東
全南靈巖郡守	（泗川郡守）	元勁常
京畿道長湍郡守	（居昌郡守）	方漢復
木浦府尹	（釜山理事官）	飯繩秀一
慶北在勤	（道理事官庶務課長）	

平北產業界の恩人

野田農務課長忠北に轉ず

【新義州】平北道農務課長技師野田寶氏は此の程忠北道技師に轉任したが氏は四十二年東北帝大農學卒業後本年同地に來て平北道へは大正九年四月赴任し爾來本日に至る迄何に彼につけ多大なる貢獻をなした卽ち當時の狀態は甚だ幼稚であり加ふるに行政方面は前任とは異つて物語此の上もなく全く手も足も出なかつたのを先づ同仁水利組合、大和水利組合の二大水利事業を計劃したる外米穀の改良に努め各方面に着々と努力した結果其の完成を見たるは時期に適すべく又本道產業界に對しては殖產獎勵の根本たる道種苗場の改善と種苗の配付を圖つて本道農作物の改良增殖は著しく其實効を舉げ殖產方面産業試驗場の設置と相俟つて

桃箕栽培も氏に依つて實現されたのである更に畜産方面に對しては種牛の改良に努め畜牛政策の一段の特長たる飼料問題に就ては落葉の利用に考へ其他に鑑み普及に努力の結果成績頗る顯著たるものとして本府初め他道に於ても追隨漸く之を認むるに至つた又外國品種の爲め農作物を設置し更に肥料業なくては生活の出來ぬ本道農民の爲に大規模に盡力した事も道民一般に感謝してゐる尚氏は道廳庭球部の主將であり全鮮庭球界からも其の今日の轉任は惜まれてゐる云る事に臨み氏は語る『平北道在勤は四年八ヶ月間が何分にも國境の僻土とて不自由な狀態に於ける農業殖產方面には思ふ所の半にも達することが出來なかつた事は甚だ遺憾である然し各種の産業技術者が此の危險なる狀態にある業務に對し身命を賭して盡力された結果今日の成績を見るに至つた事は其の處に於て涙ぐましい關係職員の努力の賜である『平北の產業は平北の人々の努力』である

全南異動發表

【光州】二十四日附を以て左の辭令があった

慶南理事官庶務課長	奥山仙三
全南道警部道警察課長（大邱府屬）	三木清一
（地方課勤務道屬兼務道警視）	
慶南道技師農務課長（勸業模範場技師）	松島清
務南土木課長（富海道技師）	加藤木保次
宗山署長（平壤署長）	關谷金一
新義州署長（總督府警視）	岡本安之吉
消技組合理事長（兼務警視）	三宅齊七
	長富秀介

任朝鮮總督府道警視高等官七等八級　松島清

全羅南道在勤を命ず

警務課長兼道警察講習所長を命ず　今永政願

光州警察署長　町田榮介

麗水警察署長

開城の誓願式

【開城】二十七日は市史上未曾有の大盛況を出せる處の開城一周年當日なるにより國民的誓願の盛大なる儀式を在鄉軍人會分會員參集の下に同日午前八時開城神社前に於て神主の讀經を以て式を擧行した（開城）

地方集會

▲河東警察署長披露宴（春川）新任の田中署長は村松の家に官民新聞記者三十餘名を招き盛大な披露宴を張つた

▲淨氷氏忘年會（鎭南浦）淨氷南浦府尹は廿七日午後六時から府內外山料亭新上ねに南浦在住新聞記者十數名を招待して盛大な忘年晚餐會を開いた

▲橫田警察部長記者招宴（群山）橫田全北警察部長は二十八日夜群山の新聞記者十餘名を新月に招待し新任披露宴を張つた

▲松井府尹送別會（大邱）大邱府尹より平壤府尹に榮轉する松井信助氏の送別會を二十九日午後三時半より第一小學校講堂に於て官民聯合の一大送別會を開催したが來會者數百名に達し非常の盛會であつた

地方人事

▲牛島懸肥氏（光州郡守）二十六日各官公署關係有志を訪問新任の挨拶をなした（光州）

▲岩井國作氏（大邱警察署長）二十七日着任（大邱）

▲深澤治氏（大邱憲兵隊務監事部補）二十六日附任道警察部命慶北警察部保安課勤務（大邱）

▲河邊惣右衛門氏（新任群山警察署長）二十九日着任（群山）

▲宮館大邱府尹　一月三日午後三時三十分着列車にて赴任の筈（大邱）

【ナウエン無電二十七日着巴里】……府チラナを占領するに至つた首相アゾーグ、ノリは政府を南アルバニアの『ベロ』に移した（トランス

【北京二十七日發電】執政政府は金法郎問題解決の爲二十七日外交……その解決方法を討議した

……全南の沿岸を襲撃せんとする低氣壓は黃海中部にありて七六五ミリを示し東に移動す

へ密輸發覺

賀川豊彦著
死線を越えて　下卷
壁の聲きく時

我家庭になくてはならぬ一夫一婦聖愛の小說

愛の感激であり、靈の生活であり、人格主義を體驗づけた本書が、此の不景氣の空に唯だ一書、飛ぶやうな賣行きを示すはそれは當然の事である。本書は實に凡百の讀みもの總てが淫蕩を對象として書かれたるに拘らず、一夫一婦家庭道德の純愛を共調し、三角戀愛を排し、陰慘なる修羅場ー貧民窟ー誘惑多きゴロツキの群ーにも感激の生活を徹底せしめた大男子の凱歌である。殊に彼が死を誓つて勞働爭議の陣頭に立ち、震災勇頭救護の最前線に立つた勇氣ある淚ぐましい血の記錄を讀むものは誰一人として首を上げ得ない。特に彼が唯物主義の弟のために捧げた熱烈な唯神主義は讀者の心臟を強く鼓動させてはおかない。眞に人格主義の勝利に共鳴する人々、純聖愛の一生に強く生きんとする若き人々の爲に本書を推す。

クリスマス・歲末の贈答品として白熱的賣行　四六判上製　定價貳円八拾戔　送料貳拾壹戔

（上卷）死線を越えて　二百八十四版　定價參円　送料貳拾七戔

（中卷）太陽を射るもの　百七十六版　定價貳円八拾戔　送料貳拾壹戔

發行所　東京市芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二番

賣れる！賣れる！コレコソ我等が理想の雜誌！

キング

特別大懸賞!!!　◎五千名入賞（詳細は本誌創刊號誌上）

激励の声・賞讃の辭!!!

□文學博士　谷本富先生…披讀して見たが殆んど賞讃の辭に絕する程である

□工學博士　伊東忠太先生…キング、それは玉のやうな子である。

□救世軍大佐　山室軍平先生…如何なる家庭に入れても差支ない出版物と歡迎

□文學博士　沢柳政太郎先生…頗る充實した雜誌、家庭向きの有益な雜誌であると思ひます。

□建長寺派管長　菅原時保師…寢へやキング、起るなキング、眠るなキング覺めよやキング

□尚数十氏より讃辭激励の長文を續々寄せらる。

大評判の創刊號

表紙口繪　表紙は大家の彩色の傑作　口繪二十餘頁、美麗なものばかりです　讀物小說　探偵あり武勇あり逸話あり……

ケガワナメシ

毛皮鞣

弊所は老練なる技師監督の下に羊、獺、狐、熊、虎、豹、其他何動物の毛皮にても完全に鞣し御需めに應じます。

優良靴皮製造

仁川製革所　仁川府花町　電話二五六・二六九

ライオン印　作業服　堅牢　優美　低價　好評如湧　京城黃金町　ユニオン商會

京城永樂町二丁目　入院隨意　酒井婦人病院　酒井一郎　電話一八〇番

內科一般　入院隨意　長谷川內科病院　醫學博士　長谷川興一郎

坊チャン……孃サン……の愛用厚き　大流行の大統印

一色ゴムフートボール

ゴム質！色調！構造の總べてが優秀であり空氣漏れなく強い事甚までもありません

販賣店は全國到る所にあります、ゼヒ大統印と御指定下さい

營業品目　ゴム引防水衣　前掛　醫療用品　ゴム靴、手袋、其他　ゴム製品一切

發賣元　大阪市北區紅梅町百拾壹番地　合資會社　龜井商店通信販賣卸部　電話北長三〇〇八・三〇〇九　振替大阪二八一二七

◎弊店は現金主義にて各種ゴム製品を原價に通信にて卸賣いたして居ります

登記公告

平壤地方法院

商業登記公告　裡里出張所

商業登記公告　群山支廳　大正拾參年拾貳月

津の國屋小染 [五十二]

小金井蘆洲

母『お店の癖へ乞食が十三人が寄つて立て居ります氣が附て見ると跡の蹴が津いて居る跡の前が邪魔を明いてゐる持つてゐる竹杖に尺度の目が盛つてあつて織の付

京城府本町二丁目 窪田醫療器械舗 振替京城四〇一三 電本一八一九番

いて居る寸法やら鷹匠の藝さを詳つて居ります、此奴は适切り泥棒に這入るのぢやなからうかと、其ことを旦那に話をして、其晩町内の仕事師だの、鳶が頭を呼んで盗ずの番をいたしました、處へ泥棒が來たんで、悉く泥棒を追つ拂つて、津の國屋のお店に何事もなかつたんで、シテ見れば津の國屋の家が無難で濟んだのも私の功ですよ、然るに何ういふ譯で暇になつたと云ふに、番頭の番兵衛といふ人が、那れは末恐るべきものである、十三や十四の子供でそん

な餓鬼の癖に氣が付くと云ふは矢つ張り自分に鎧の手の了簡があるからだ、どうも然う云へば眼のギロ〳〵した處が氣に喰はない行く末は熊坂長範か石川五右衛門ともなるべき奴であると斯う申したんで、スルと人々が手を叩いて成

飛ぶ様に賣れる 麻雀カード

る奴、それに違ひない、今の内に暇を出したら好からうと、斯う云ふことになつたんでげすとねえ、どうです阿父さん阿母さん、功ある者を賞せずして館ある者を用ひず、老舗の事に堪へない番頭の番兵衛如き者の中傷讒言を信じて、一刻の時に、これに附和雷同をして紛ち暇を出すといふのは實に歎くべく驚くべきことではございませんか 軍『何だい、此ん畜生、激えの口の利やうは……婆アさん呆れ返つて物が云へねえの 母『圓徊ですねえ 軍『ヤイ、出過者ツ、畿屋が這入つたつて何にも汝そに譲の行く譯ぢやねえや黙つて小僧は小僧らしく使ひはいやでもして居りやア好いのだ、體を舐めた蛇見たいに賢こまることを皆んな出してベラ〳〵饒舌りやアがつて、それで暇を出されて不平な面をしやアがつて、赤ベラ〳〵とお父さんや阿母さんを凹ませる氣で居やアがる、圓徊に忌々しい畜生だな 母『婆アさん 母『全くだよ、お父さん年を取つた方は間違つたことは云はないよ、番頭の番兵衛さんとやらいふ方の眼は違はないよ、この繁三は どうも眼付きがギョロ〳〵して、私ア自分の生んだ子だけれども氣に喰はないんだよ、其時申さまの睨に旺眼つたのかね 軍『そんなことを知るものけえ 母『おまけに子供の癖に口の利やうがテキパキしてゐてさ、行末恐ろしい子供だよ、熊坂長範、石川五右衛門位にはなるかも知れないよ、務三保昌にはなれまいけれども……今朝もお前さんが云ひなすつた、亡子には泣きを見ない、後生中ある兒に泣きを見るんだとね、全くだよ、たつた一人の繁三だけれども今の内に思ひ切つて勘當をしてしまつた方が安心だよ 軍『ウムなかく〳〵繁ひが好いな、勘當しちまはう、久離切つて勘當さへしちまへば今後何があつたつて知つたことぢやねえ、親でねえ子でねえのだから……ヤイ繁 繁『へエ 軍『勘當するから出て行け、親子の縁を

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院長 衣笠茂 電話三三四〇番

切つたのだから親でねえ、子でねえぞ 繁『どうもお父さん、驚きましたな 軍『オヤ、此奴……驚きましたなど云ひながら膝に落ち着いてゐやアがる、驚いてゐるやうな面ぢやねえ、何でも好いから出て往け 繁『だがお父さん阿母さん、此處が宿へものでございますよ、一際の怒りに觸れて親でない子でないと仰しやいますけれども、外に子供がある譯でもなし老先き短い御兩親が幹へお役に立たなくも私を御勘當なすつたら跡で御不自由なことはございませんか 軍『餘計なことを云ふな不自由ぢやねえや誰が世話などが居なくつたつて不自由をするものか、ナニ老先きの短い御兩親……親でも喰らやアがれ、早く出て往け 母『お父さんやその反物もお金もね、お前さんに旦那が下すつたには違ひないけれども繁に持たしておやんなさいよ』

傘提灯商 本町四 富士屋 電話本二一五六番

半島出版界

△新朝鮮(尾崎行雄氏朝鮮訪問紀念號)行詰つた政界の現狀を駁せる行雄氏獨特の『淼末史の再演』又氏が趣味の人として深い思索を以て詠んだ『楓林雜詠』其他同氏に關した記事でギッシリ(非賣品)京城府古市町鮮滿協會 △小學新聞(第二十三號)お正月を無意味に過させないため、面白い寶話、寓話及び謎など樂しい子供の國そのまゝ(京城永樂町二丁目朝鮮小學新聞社) △朝鮮經濟雜誌(十二月下旬號)五十錢、京城府長谷川町京城商業會議所 △朝鮮遞信報(正月號)卅五錢、京城府黄金町二朝鮮遞信 △朝鮮と建築(第十二號)京城府黄金町日本生命ビル、朝鮮建築會 △京畿道警察時報(第二十三號)二十錢、京畿道警察部警察協會支部 △朝鮮藥業會々報(一月號)卅錢京城南米倉町、朝鮮藥業會、△日の出(第六號)京城日の出町日の出小學校内、兒童保護者會

新刊紹介

▲雄辯(新年特大號)近代文明の起源と國民の自覺(野上博士)物質觀の革命と人間生活(田中博士)以下『露西亜問題と政友會の内訌』『維新の志士坂本龍馬』など、社會を頽勢から救ふのは愛國の血の迸る舌火職でなければならぬ新しき世界に呼號せんとする人士には成功の鑑である(一圓二十錢東京本郷駒込坂下大日本雄辯會)▲教村集錄(新年號)中等、高等學の各科目に關して教科書に見出すことの出來ない面白い教育材料(五十錢東京神田區表猿樂町二開光社)▲青年(新年號)大日本聯合青年團の成立と其の使命(丸山鶴吉氏)進化論の始祖ダーウイン(綿非國夫氏)『階島博士の逸話』現代の高峰』など浮薄なる現代青年に向つて雄々しい進軍喇叭である(六十錢東京四谷區丘明治神宮外苑日本青年館)▲職友(一月號)十錢東京牛込區町、帝國在鄕軍人會本部▲商業研究所講演集(非賣品)神戸高等商業學校商業研究所▲日本女學新聞(第四十九號)十錢大阪市外守口局區內、日本女學新聞社▲活動通信(十二月中旬號)一ケ月金五十錢大阪西區西道頓堀住友ビル活動通信社▲森永月報(第十九號)廿錢東京芝區田町、森永製菓株式會社

十二月卅一日

(舊暦十一月五日)

▲三碧▲暗劍東方▲水曜▲甲申▲大安▲成▲觜宿

▼三碧▲で掛ける日より進むり中途は退くが利世話事藥物坤と乾か吉
▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と丙が吉
▼五黄▲資本の融合には利益の見える日辛抱が肝腎坤と南と北が吉
▼六白▲無茶苦茶な事ある日慎んで堪え目にして安全北と巽と南が吉
▼七赤▲出過ぎては損する内輪に行うて存外利益がある巽と艮が吉
▼八白▲新しい事は概ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉
▼九紫▲謎事騒子よく大に敵を挫く但締括りが大事乾と北が吉
▼一白▲開田せば出す理挪當の收益がある客人來る南と艮と乾が吉
▼二黒▲折角の警聞も無駄に終り

星製藥株式會社

第二十六期 利益配當金 支拂

一、來る大正十三年十二月二十六日の第二十六回株主總會の決議に依り定めらるべき今期利益配當金は從來の銀行扱を廢し本社の販賣機關たる府縣元賣捌所に於て支拂致します。

二、本社は總會後直ちに各株主にその支拂場所を記入したる配當金領收證をお送り致しますからその指定場所に於てお受取り下さい。

三、府縣元にての取扱期日は大正十四年一月二十五日迄とし其後は本社にて取扱ひます。

四、府縣元未設地に對しては直接本社にて取扱ひ御支拂致します。

五、何卒成る可く右の所定期日內に指定場所に於てお受取り下さるやう願ひ申上ます。

大正十三年十二月

東京市外大崎町 星製藥株式會社

支拂場所

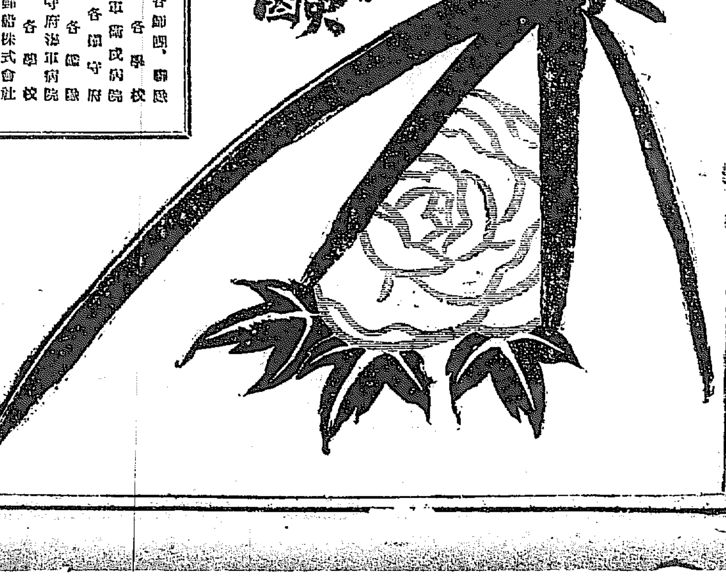
星製藥北海道東部元賣捌所	北海道帶廣町
星製藥北海道西部元賣捌所	小樽市色內町七丁目
星製藥北海道中部元賣捌所	札幌市南四條西一丁目
星製藥北海道北部元賣捌所	旭川市一條通九丁目
星製藥青森縣元賣捌所	青森市米町二丁目
星製藥岩手縣元賣捌所	盛岡市大清水小路
星製藥秋田縣元賣捌所	秋田市土手長町
星製藥山形縣元賣捌所	山形市八日町
星製藥宮城縣元賣捌所	宮城縣石巻町
星製藥福島縣元賣捌所	福島縣石城郡平町
星製藥茨城縣元賣捌所	水戸市上市泉町
星製藥千葉縣元賣捌所	千葉市停車場通
星製藥東京府元賣捌所	東京市日本橋區本石町四丁目
星製藥神奈川縣元賣捌所	橫濱市羽衣町一丁目
星製藥新潟縣元賣捌所	新潟縣柏崎町
星製藥石川縣元賣捌所	金澤市田丸町
星製藥福井縣元賣捌所	福井縣武生町
星製藥長野縣南部元賣捌所	長野縣赤穗町
星製藥長野縣北部元賣捌所	長野市緑町
星製藥岐阜縣元賣捌所	岐阜市朝日町角
星製藥滋賀縣元賣捌所	滋賀縣彦根町
星製藥靜岡縣東部元賣捌所	靜岡市追手町
星製藥靜岡縣西部元賣捌所	濱松市板屋町
星製藥愛知、三重縣元賣捌所	名古屋市中區南新町
星製藥京都府元賣捌所	京都市烏丸通六條上ル
星製藥兵庫縣元賣捌所	神戸市本町通戸場町
星製藥大阪府元賣捌所	大阪市南區安堂寺橋通三丁目
星製藥奈良縣元賣捌所	奈良市東向通中町
星製藥和歌山縣元賣捌所	和歌山市三木町
星製藥鳥取縣元賣捌所	鳥取縣米子町
星製藥岡山、島根、廣島縣元賣捌所	島根縣濱田町
星製藥愛媛縣元賣捌所	宇和島市袋町
星製藥徳島縣元賣捌所	徳島市通町一丁目
星製藥高知縣元賣捌所	高知市本町筋四丁目
星製藥香川縣元賣捌所	高松市西通町
星製藥山口、大分、福岡縣元賣捌所	門司市東本町一丁目
星製藥佐賀、長崎縣元賣捌所	佐賀縣伊萬里町
星製藥熊本縣元賣捌所	熊本市東阿彌陀寺町
星製藥宮崎縣元賣捌所	宮崎縣宮崎市橘通
星製藥鹿兒島縣元賣捌所	鹿兒島市天神馬場通り
星製藥沖繩縣元賣捌所	沖繩縣那覇市東町
星製藥臺灣出張所	臺北市大和町二丁目
星製藥朝鮮總元賣捌所	京城府南大門通三丁目

皮膚衛生

健康への第一歩

健康を重ぜらるゝ御家庭では必ず御常用遊ばす

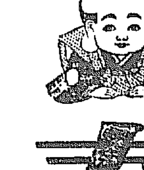
品質本位 花王石鹸(くわわうせつけん)



花王石鹸 光榮

陸軍省 海軍省 鐵道省 東京帝國大學醫學部 京都帝國大學醫學部 九州帝國大學醫學部 東北帝國大學醫學部 全國各醫科大學 慶應義塾大學醫學部 日本赤十字社病院 傳染病研究所

陸軍各師團、聯隊 陸軍各學校 各陸軍衛戍病院 海軍各鎮守府 海軍各艦隊 各鎮守府海軍病院 海軍各學校 日本郵船株式會社 大阪商船株式會社 三菱造船所 川崎造船所御用



春(はる)の白足袋(しろたび)は 福助足袋

流經新藥 月經レスノリン

閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す

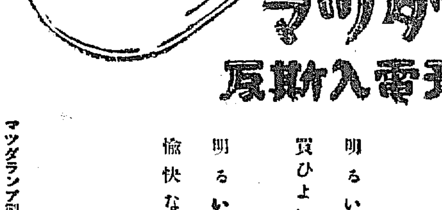
定價 一瓶 參圓五拾錢 送料朝鮮支那四拾五錢 説明書三錢切手添申越進呈

大阪北區曾根崎上一丁目 製造元 常盤藥院

京日特撰

一升以上 市內配達 金壹圓七十錢(瓶 壁)

京日代理部 電話光四〇五番

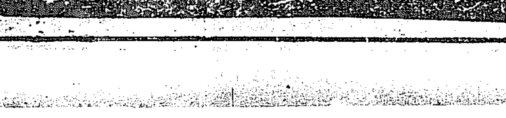


マツダ瓦斯入電球

明るいお店 買ひよいお店 明るいお宅 愉快なお宅

ギバ体温計

丈夫な店員 愛憎よい店員 丈夫な御家族 幸福な御家族



マツダランプ製造元 東京電氣株式會社

顔惠慶氏に

鐵道省の

預金部運用委

佛國天主教會との間に進捗

京城日報 THE KEIJO NIPPO
三十日夕刊
大正十三年十二月三十一日（水曜日） 第六千四百十一號（一） 明治三十八年九月十日第三種郵便物認可

首相園公の諒解を求む
上院改革に關する基礎的腹案を提示

【東京電報】加藤首相は施政方針［illegible］西園寺公の［illegible］を求むるの必要を認め［illegible］二十九日興津に［illegible］上院改革の基礎的腹案を［illegible］之れに對し西園寺公は始終默々として傾聴し一言の批判をも試みなかつたが只首相に最善を盡して君國に報ひん事を望んだと言ふことである

上院改革代案 作製打合せ

【東京電報】貴族院改革問題に關し江木翰長は二十九日午後二時半首相官邸に［illegible］改革問題研究委員を招致し代案作製に付き種々打合せを爲した

一、［illegible］議員の世襲制を廢止
二、公侯爵議員互選期間改正
三、多額納税議員を廢し之に代るべき公選議員（勅任）制を創設
四、華族、勅任兩議員數の變更

議會々期の延長を圖り飽迄改革問題解決を期す
政友急進派の意氣込

【東京電報】四派實行委員の申合せにかゝる貴族院改革［illegible］事を變更し［illegible］貴族院に提出［illegible］之れに應ふる爲めには議會への［illegible］期延長をなさしむる［illegible］を圖らうとの意を有してゐると

改革運動方法協議 改友實行委員會

【東京電報】政友會貴族院改革［illegible］

貴族院改革問題で政府當局と會見した 三派交渉委員

政友幹部凝議 義務教育費問題

【東京電報】義務教育費問題に關し政友會の野田岡崎山本の三氏は廿九日午後高橋總裁の私邸を訪問し橫田法相も加へて凝議する處あつたが［illegible］

答禮使差遣 佛領印度支那へ

【東京電報】二十九日佛領印度支那總督メルラン氏來朝の答禮使として［illegible］ 宮中顧問官 公爵 山縣伊三郎 特派使節として佛領印度支那へ差遣はさる［illegible］

日本の對露態度 從來の通り

【東京電報】［illegible］

立木抵當案 本議會に提出

【東京電報】［illegible］

岐路に立つ日本

世界の各主要思潮を解剖し日本國民天與の使命に至る 定價一圓三十錢 東京麴町三丁目 振替東京七八四七 丁未出版社

舞踏妨害事件と米國の輿論

【華盛頓二十九日發電】［illegible］

三派協調を基礎に各重要政策の遂行に當る
來月二十四日に大會を開く ◇…憲政會の段取り

【東京電報】［illegible］

支那人は永遠に赤化される國民でない
カ氏の運動に就き王省長語る

【奉天二十九日發電】カラハン氏［illegible］

勸銀利率据置

【東京電報】［illegible］

顏氏外交總長に就任を承認

【北京二十九日發電】［illegible］

電信引渡協定 三十日正式に調印

【北京二十九日發電】［illegible］

各國大公使を段執政招待す

【北京二十九日發電】段執政は［illegible］

來年度の治水事業
◇―治山に約七十萬圓 ◇―河川整理約二百萬圓

［illegible］

歳末財況

【東京電報】［illegible］

國家の憂患（十八） 守屋榮夫

海外發展に對する英國の態度（續）

［illegible］

財政經濟の難局を救濟する所以

［illegible］

國家の長計大策を立つるの基礎

［illegible］どうか此の趣旨をもちまして、上下一般に勤儉貯蓄の勵行に努めたいと存じます。（完）

茶話

［illegible］

人事消息

［illegible］

公會私會

［illegible］

天氣豫報（卅一日）

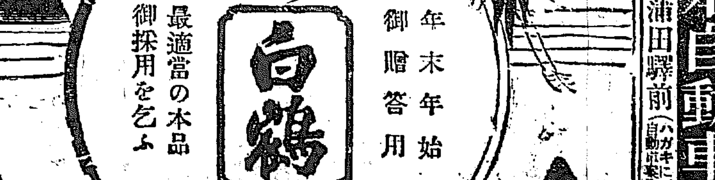
曇一時晴

［illegible］

京日特撰

一舛以上市內配達 金壹圓七十錢（瓶詰） 京日代理部

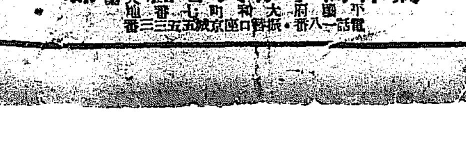
京日案內
火鉢 銃修 重詰 商品切手賣買 ［illegible］



第五期決算報告 大正十三年十一月三十日現在 貸借對照表 京城窯業株式會社 ［illegible］

メートルと鯨尺と兩用の
東京式のお裁縫が
お獨りで自由に出來る樣になりました
［illegible］

公認 日本自動車學校
東京蒲田驛前 ［illegible］



英國製 米國製 白耳義製 獨逸製 佛國製
各種二連銃三連銃 實彈銃多數在庫致居候
カタログ御申越次第郵呈仕候
鶴林商事株式會社 銃砲火藥部

佐々木胃腸病院
京城明治町二丁目
電話本局二六五九番

歳暮迫る巷の朝
（けさ黄金町交叉點で）

東京 青山腦病院全燒
患者四十名燒死す
收容中の三百五十名の患者暴れ狂ふ
阿鼻叫喚─焦熱地獄

【東京電報】廿九日午前零時四十五分東京市赤坂區青山南町青山腦病院々長齋藤紀一經營炊事場より發火同病院二階建七棟三千坪を全燒管理民家七戸を類燒した同病院は腦病專門とて癲狂人等參百五十餘名を收容しあり此患者の處理に大混惑を感じ遂に患者四十名は無慘の燒死を爲し燒跡より黒焦の死體累々として現れ宛然焦熱地獄を演出し拂曉四時全く鎭火した邊は物凄き凄慘異臭鼻を突き慘憺を極む

目算である」燒死入院患者三百十名の中六十名は施療患者で全部家族に引取られたが他の二百五十名は二公費患者で其內避難したものは二百餘名で之等は龍澤の如く收容擴張其他に夫々收容された（東京電報）

損害約百萬圓
原因は餅搗の火から
院長も半狂亂

青山腦病院大火の爲め避難せしめたる患者は附近青南小學校に收容し適當な處置に就き考究中なるも二十九日午後四時までに判明せる收容患者は二百三十名にて逃亡患者多數ある見込みにて各警察署は協力之が搜査に努め居れり該病院入院患者は多く名士關係の患者なるため避難患者の家族等現場に押しよせ非常の混雜を極め將り消火に努めし消防隊員二十四名負傷せり原因は二十八日夜同病院賄所に於て正月の餅搗きをなしたるため其殘火の不始末なること判明損害は百萬圓を越ゆる見込にて齋藤院長は半狂亂の體にあり同病院の建物は明治三十六年十月末の建築なり焼跡三千餘坪にて救護患者は神經症の上病狀に依り市內各病院に割充てる事となり警視廳にては救護班組織の爲め目下大活動中である（東京電報）

保險金は十一月失効
齋藤院長涙乍らに語る

青山腦病院の院主に付き齋藤院長は語る『出火の際は一室から出たが……下から切離したら全燒かも知れぬが何にろ……る事に忙しかつた……つた建物は病院が……で保險は二十五萬圓……つたが十一月が滿期になつたので一文にもならぬあの建物にも最近二萬五千圓掛けて改築したばかりのものもあつた皆々もすつかり全燒である何れ今度新築に取る事が來てから總ての計畫をする』

東京の地震納め
廿九日夜の強震

二十九日夜九時四十六分東京地方に本年の納めとも云ふべき強震があつた震の大地震があつた震動時間六分と云ふ觀測で震源地は東京を距る約七十四粁筑波山附近であると云ふ（東京電報）

京都の重大犯人
大學生等收監

京都地方裁判所檢事局では二十八日から二十九日に掛て重大犯人新谷與一郎を刑務所から呼出し秘密裡に取調べ中であるが彼は火藥や爆彈を密輸入して東京大事件と關聯する陰謀を企てた者で一味なる同志社大學生八木信一外九名は目下未決監に收監されて居るのである（京都電報）

陸軍用地の樹木を盜伐

龍山陸軍用地の樹木盜伐の豫防は軍當局及龍山憲兵分隊で極力努力して居るがどうしても根絶する事は……

利爲侯と菊子姫の結婚式は一月七日
結婚後花の巴里へ
思出多い密月の旅

……姫との結婚は兩家の間に種々打合せの結果七日と決定したが當日の式は西大久保の邸にて擧げられることに內定したが之れ家では目下準備に忙殺されて居る思出多い巴里へ蜜月の旅に上る（東京電報）

政務總監の好意に
部落民感泣す

府內樂園洞に在る陸軍は大正十年の創設であるがその事業として住宅建の經營を爲し細民部落の民の救濟の保護等に附隨する諸施設に從事し非常な貢獻をなして居るが去る二十日下岡總監は屢々此樂園洞の窮狀を聞し金一封を寄贈したので坪事者は之を各戸に分配したが彼等は

が出來ない二十八日午後も樂園洞の陸軍用地內の森林に於て三坂通り二六二趙喆鎭（三）同趙錫興（三）の兩名が大膽にも斧を以て立木を根本より伐採して居る所を巡邏中の番人に發見取押へられ憲兵隊に嚴重取調として引き渡して取調中である

發狂した女琵琶師匠
玄能を揮つて熟睡中の夫を慘殺
兇行後鮮血の中に平然として寢る
端歌を唄ひ乍ら拘引さる

廿九日午後二時頃京畿道始興郡……番地小田與吉（……）は自宅濕突に於て同人の妻筑前琵琶師匠旭操事キマ（……）の爲に睡眠中玄能を以て左頭部を亂打殺害され即死した小田夫婦は大正十年頃京都の……は大正十年頃此所に來住し夫與吉は石工職を勵み妻キマは琵琶師匠となり琵琶……人切りにて何れ不自由無く暮して居つたが去る十一月二日內地から來た琵琶師匠……寺に於て隱健して……若くのキマの琵琶を……琵琶を非常に苦に病み精神に異狀を呈し……禁してあつたが……宅に放火せんとしたることあり……營業與吉始め近所の者……も代るく……九日朝も……取押へ夫與吉は看護疲れの爲め……の濕突にて……ひ一寐の下に即死せしめ加害者も

原籍慶北……坂井府……井……キマ（……）は二十八日午後二時頃自宅濕突內にて夫與吉を……で頭部を突き刺死せしめ……腹したる上……寢ばすら……悔ゐてたるも……捕された地方法院より……

鮮血の中に寢て居るところを近所の者が發見大騒ぎとなつたが加害者は更に平然として琵琶歌を唄ひ乍ら平然として警察署に同行されて行つた（平壤特電）寫眞は加害者

大官歳末挨拶

……は……官……二十九日より三十一日迄三日間……歳末挨拶……京城……に……の爲め……に……せるか……と……し……官邸……に至し……にて……中……取……退下すると

暑いボルネオに
媚を賣る六十名の日本美人
氣の狂ふた女も居る
特務艦隱戸の土産話

四十日間の航海を終つて暑い暑いボルネオから歸る特務艦隱戸が寄港して十七日呉に歸つた特務艦隱戸乘組將校の土産話によるとボルネオ各島に散つて現在の日本人は約三百人位りであるが何處の植民地でもそれ日本人の先驅者は醜業婦で開拓されて居ると謂はれる通り此地へも日本の醜業婦が五十年も前から早くも姿を見せて居たと云ふことで現在では男醜業六十名であつてこれ等のものは士人や日本人は勿論ず多くは英米人を相手にして居る

慣例であつて英米人間には評判もよいと云ふ其他のものは醜業はであつて其等の人々は賣樂業者が多く餘り富裕の樣にも見受けられず日本人の勢力は頗る微弱なものであるが各方面の努力で日本の商權が漸々漸く渡航することになれば段々移住民も增加し相當の勢力を揮ふことゝ思はれると又隱戸がタラカンを出港する前日誠に哀れな悲劇淸話を殘して來たソレは同艦が横づけして居る棧橋へ突然一名の日本婦が來て乘つ

居た士人の紳士が何事か喚り立てたけれど言葉が通ぜず彼が慰めるまゝに隱戸の主計長が其自動車に同乘し彼等の運行く儘に任すと驚て一つの私立病院に案內して一室に幽閉されて居る二十二三歳の日本美人に面會させた其美人は既に氣が狂うて詐ふことも判らず斯くするうちに其病院に英語に通じたものが居て其語る處を聞くと此美人は二年程以前長崎から夫と二人連れで渡航して來たが夫は病氣の爲め昨年死亡し其後は喰ふに困つて土人の妻となつて囲はれて居たが惡例の徵役に酸棄して遂に發狂したものであると聞して土人の言葉に拠ると日本人であるから連れて歸つて呉れと頼むらしいが主計長は可哀想に思つたけれど軍艦に婦女を便乘させるとは出來ぬと謝り斷つて來たと云ふ（吳電報）

留置場で越年する人
三署合せて僅か四十餘人

……警察の留置場に監禁せ……ねばならぬ……と……警察署……氏は……八……が……の……たが……は一……彼等……に……あるの……つたと

妻を刺殺し割腹す
已れまたその場で果さずして捕はる
淸津で自宅の慘劇

……

……二十五人が……に……大門……の……三人……と……で……より……の……から……を……

漢江に怪屍體
殺して投げたか

三十日午前九時三十分頃漢江人道橋附近に嬰兒の屍體が漂流してあるを二村洞三〇二……鄭……太郎が發見し……屍體を……したが……と……も判らない……は……れに包んで……下……である

日活が奪ひ去つた「梅村蓉子」
本年掉尾の奪ひ合ひ

五月信子、……の帝キネ入りを始め本年後半のキネマ界は……の爭奪戰が頻りに目論まれてゐるが突如として松竹女優中……蓉子と共に双璧として謳はれてゐた梅村蓉子（本名……）が二十四日限り松竹キネマを辭し二十七日日活入の手續きを完了した蓉子は大正十一年五月松竹キネマに入つて以來……のファンの人氣にあやかなその美貌がフアンの人氣に投じ一躍幹部の列に入り活躍してゐた、蓉子最近の映畫は二十日完成した……『……が……』であるが蓉子自身では……つた……へ入つてもつと勉强がしたいのです』といつてゐる（寫眞は梅村蓉子）

戰跡視察團
龍山軍人會の
三十日夜出發

……龍山……支部の……戰跡視察團は二百名に達し團長……副團長……三氏引率し全員を九班に分け各班長を決定し三十日午後十時十九分龍山驛發第五列車に乘込み……出發した、一行の日程左の通りである

十二月卅一日午前七時廿分大連着、……一月一日午前九時……大連出發、午後十時五十分龍山驛着解散

第一班（工兵）長、中尾勇夫
第二班（工兵）長、杉浦幸次
第三班（砲兵、庶務課）長、樋口明
第四班（經理課）長、小野時次郎
第五班（工務事務所）長、中津川幹之助
第六班（機械課）長、木村……
第七班（工務課）長、江口一郎
第八班（營業課）長、武藤佐太郎
第九班（運轉機關）長、藤田理平

銀座の辻強盜
金を強奪逃走

二十九日午後五時四十分頃京橋區銀座……九七九……ツル（……）が銀座に買物に出掛け同所通行中……の男が同人を突き倒し四十八圓八十錢入の手提袋を強奪して逃走した（東京電報）

覆面の强盜
米檢所長宅を襲ふ
所長を殺さんとして果さず
犯人は直ちに捕はる

廿八日午前一時頃府內漢山町……米檢所長……宅に覆面の一賊押入り……に……叫び……起きよ……と呼ばはりたるより……家人驚き……出……の內地人……は……を取り……し……を出せと……は……に……にて……は……を……に……せんとしたるに……は……ピストルを……非常に……に……せず……

犯人は大學出身
不正米收賄事件の張本人

所に於て逮捕した犯人は元米檢所……米……と云ひ……に……事件の張本人にて……所長に怨みを抱き……もあらば殺害せんとの意思を存し居りしものなり……犯人は警察官に對し……所長を殺害しなかつたのは殘念だと……がりしと……犯人は……不正米收賄事件の……の……に從ひ……た……事件……で……彼は……を……せんとする意思があつたと（群山特電）

……に付き……所長を訪へば……犯人は……自分としては……に恨みを買ふやうな……い……犯人は自分に……が……加へやうとしたのではなく……だらうと思ふ、聞けば……は……非常に……に……るるとかのことです、……がなくて……でした（……因に……犯人は……は……大學出身であると……犯行に……は目下群山署にて……取調べ中（群山）

若い課長殿
ニコ／＼で各署巡視の關口さん

二十八と言ふ若い課長が作……りの……若い課長さんを迎へて……の……の新……課長……さんは……つた……日の三十日……山……から府內各署に……の挨拶……をした……つて……な……さんの……しい……

醉つ拂ひ男
橋から墜落
人事不省に陷る

二十九日午後五時頃鍾路……に……から川の中に墜落し人事不省に陷つて居るを……の……が……したので……に……非……一一四……が……橋の上から……り……に落ち込み……頭を打つて人事不省に陷つて居たものである

仁川で紙幣僞造
機械据付中を仁川署に逮捕

……府……花……三、……（……）……紙幣……犯に依り昨年一月……したもので……後……に處せられた……が……りもなく……に……すべく……銀行券を……の……川……（……）……と……し合せ仁川松坂町……番地……に……し本月……より……を京城にて……せんとする……に……

奈良大尉告別式

去る二十五日……にて……を遂げた……奈良大尉の……告別式は二十九日午後二時……にて……執行された（東京電報）

河谷靜夫
旅行中につき年頭の缺禮御宥しを願ふ

仁川年末警戒

仁川署では年末……の……を……て居るが二十八日夜の如きは……の……物……を……（一）……（二）……（三）……二件……人（……）浮浪者……（……）は……管內……に於て……であるの

年賀缺禮御斷
旅行中 一瀨武內

直木復興局長
自動車と衝突負傷

……青山腦病院の火事に出た……消防……自動車と……直木復興局長……の自動車が衝突……し直木長官は……數ヶ所に……傷を負ふた（東京電報）

仁川消防出初式
四日警察署前で

仁川消防組は……の……により一月四日午前九時より……警察……に於て出初式を……

醉漢檢束

府內永樂町一の……（二六）は廿九日午後六時三十分頃……中央……にて……京……町二の一五六……方で……き器物を破壞し……ないので本町署に檢束した

郵便局員怠業
ボーナスが尠なかつた不平

……郵便局が……して……二十九日から……は……の局よりボーナスが……云ふ……から……依つては……數……である（東京電報）

二つの特價品
すぐに間に合ふ
一、銘仙 座蒲團 仕立上り 五枚 金十九圓五十錢均一
一、仙臺平 御袴 仕立上り 一著 金十七圓五十錢均一
京城本町 ちゝや

喪中に付年末年始缺禮仕候
永登浦 押田醫院
押田敬二
電話永登浦四〇番

旅行中に付き年末年始の禮を欠く
平壤山手町
福井武次郎
電話二二四番

喪中に付き年末年始の禮を欠く
仁川
緒方久

旅行中に付年末年始欠禮仕候
高橋金吾

旅行中に付年末年始缺禮仕候
京城
志岐信太郎

旅行中の爲歳末年始缺禮可致御海容願上候
藤井寛太郎

一月元日ヨリ開演
大阪大歌舞伎
片岡我左衛門
市川緞四郎
大一座
初日藝題
前狂言 實錄先代萩
中狂言 式三番
中狂言 木曾の御嶽
切狂言 厚木引拔
夕霧伊左衛門
正四時開幕
於 京城劇場

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科
瀨戸醫院
院長 瀨戸潔
（電話本局二四九八番）

世界的權威
花柳病豫防新劑
サーナー
◇男子尿道
◇女子膣內
殺菌クリーム
大阪市東區今橋四丁目
發賣元 白井松商店新藥部
朝鮮總代理店 大阪市東區道修町三丁目
藤澤友吉商店
40瓦 ¥3.50
20瓦 ¥2.00
5瓦 ¥.60
各地藥店にあり

眼科專門
京城若草町（總監部通り新若草町角）
入院隨意 日曜祭日 診察午前中
金井眼科醫院
若草町電一五五九

…くに一石入未滿…一石入以上百〇二叺、五石入り以上二十五個、十石入以上四十一個、合計百八十八個にして…八…

…點によ…炭火式なり…於て減殺すべき確定…個…上五個、十石入以上二個…七個…を加ふる時は一…の…能…一

…確定…減する、…と、…

…し一般官民の拜賀式を行ふ由（群山）

大田名刺交換會

【大田】十四日大田官民合同名刺交換…

平壤魚市場賣上高

【平壤】平壤魚市場十一月中の賣上高は二萬千百八十九圓で…込は四百四十五俵に達した（大田）

終生の事業として 飛行機の宣傳

貧弱な我が空軍の、職を辭して活躍

【春川】今回勇退した知事奥田[illegible]太郎氏は春川在任二年餘の短時日なれども公私共に春川發榮の為に一方ならず盡す所があつたが氏の人格は質實剛健其ものであつて其一生に種々な男々しく美しいエピソートの所有者である氏は數年前より我が空の國防の餘りに貧弱なるを慨歎し今夏航空界の二勇士飛來せし時など一般官民にも檄を飛ばしたが永年常に心を痛めて居つた折柄今の[illegible]などより種々な事態も手傳ひ座視するに忍びず今回空の國防の為に職を辭退したのである而して氏は京城を本據とし飛行機の宣傳を開始すると言ふ事だ氏は語る永年の夢なる宿望の第一歩に入る事が出來て大に欣喜して居る私のやうな微々たる者が飛び出すまでよく他の人が乘り出さなかつたなど思つて居る、私のやる仕事は國防獻金であつて一人一錢十圓の獻金を勸誘して其の全部を航空局に寄附するのである、全人口の約一割即ち七百萬人を得る事が出來れば、七千萬圓出來る譯で、各方面との交渉及び準備が出來たら、先づ朝鮮全道を行脚する考へで居る、二三有力な共鳴者も出來たが一錢も必ず共鳴して呉れるだらうと思ふし私には共鳴させなければおかない元氣と熱がある、茲に七千萬圓あれば十萬圓の優秀な機械が四百臺と一人の養成費五萬圓として五百人飛行士と五百萬圓の維持費が出來る譯であつて運動費も可成要するが其利子を以て充分足りるのである此の仕事を此世の置き土産にする考へであつて萬一思ふやうに運ばないやうな事があつても私には十年や十五年の運動費は持つて居るから心強く此の事業を貫徹させる覺悟であるがどうしても此方がたの御援助に與からなければならないと思ひますからお願ひ致します更に[illegible]此國防運動に就任する考へです云々因に當地の各方面でも非常な勢ひで共鳴し殊に今回辭退した某氏などは二十年や三十年食べるのには心配ないから是非奥田氏と活動を共にしたいと言ふ飾もしい有志もある

…一言を…たのを決議し評議員たる…の挨拶もして呉れな…遺憾に思ひます辭職の理由は此の極惡な幹部の下に役員たる事を潔としないと言ふ一事ですと語つて居るが常務委員間にも…に組織された役員會と今回の臨時評議員會と比較して説明に窮し い差異があるので近く再度の説明を求む可く寄々協議中で問題は今後尚紛糾するものと見られて居る

南浦商議紛糾

高橋評議員辭表提出

【鎭南浦】十二月廿七日夜開催された鎭南浦商業會議所臨時評議員會の席上議員を瀆らした評議員高橋仁作氏は廿九日愈々辭表を提出したが氏は今回勃發した前會頭長水野君の公金費消事件は誠に面白からぬ事件で鎭南浦を發展せしめ多數商人の利益を保護すべき責任を持つ會頭長が多數の府民に迷惑を及ぼし公金までも費消した事實を知り乍ら幹部が圓滿辭職と…

水南驛廢止は

漁郎川架橋が先決問題

【淸津】咸鏡北部線の最北端たる水南驛は最高驛より漁郎川に假橋を設け、北線も渡り悉くして驛上に停車するだけにて驛とは名のみなるも、之れが爲めに關係驛の乘降客が常に水南に驛はれ土地の發展に打撃を與ふるものとし、關係住民より鐵道當局に向ひ水南驛廢止方を請願し居るも、當局としては住民の意志を諒とするも何分自動車の連絡上、此の橋を渡り難くして水南から隣行の自動車を利用するを得策とするを以て差し詰め當局に請願して漁郎川に自動車道過に交際なき架橋を施成するを…宜を得たものとし、之れさへ解決せば今まで水南で自動車と接續したものを隣驛に接續する事に改むるは何でも無いと云つて居る。隣…十四年度に於て既報の水南隣接間…の新線が敷設さるゝ事となれば…今の水南驛間の…廢止となるもので…

…變なから…外を存在するのは…あるから本年は困る…し乍ら固定者も早ずに…年は多少なりとも好轉に向…時を認め得られると思ふ

…仁川驛に訴へ出たので鐵道當局は其規則に從つて…の手續を採つたものであるが牛車約三十臺以上もある大荷物を無斷搬出され終るまで氣附かなかつたのは何と言つても仁川驛の失態と言はねばなるまい。因に該積荷は仁川伊野[illegible]の事になつて居る

國境歳末財界

【新義州】新義州を中心とし國境地帶の本年末の財界は一般に不景氣と云ふ人と左程でないと云ふ者と分れてゐるが然し概して一流も二流も付ふやら景氣付いてゐる事は事實だ、右に就て國境貿易商加藤鐵次郎氏は斯ふ語つた『一般に本年末の不景氣と云ふのは行政整理が强く響いたのと貿易上田…が輸入超加の結果に外ならない我北は農家の…合は可成…あるのと…者が什ふやら作…してゐる事に依つて小康狀態を維…

この次は 張作霖の衞生顧問だ

北へ〳〵と轉任する西さん

【平壤】ペチヤンと鍵を叩いて顔の化粧としては平壤より北へ…手をニユツト前へ突出し消極な仕草をする西さん、首尾良く行きまら…したら御手拍…喝采を願ひますヨ…ツチチンチンチンと手品をやる西さん、その西さんが今度平安北道の衞生課長に榮轉した、實は平壤に今二三年居て衞生施設の完備を願り度かつたが離合があつた以上は一日も早いが良いと二十八日平壤を出發して新義州に赴任した、新義州では最う手品はやりません平壤で好評を博し過ぎて往生しましたからと言つてゐるが新義州の府尹は西さんを迎へたなら必ず一度は西さんの手品を御覽じろ本職の衞生部務より手に入つたものだから、西さんは昨年九月に黄海道から平安南道に榮轉し一ケ年四ケ月を經て平安北道に轉ずる事となり轉職する度に北へ北へと進んでゐる、平北の次は何處へ榮轉しますかと言へば今度は張作霖の衞生顧問になりますとペチヤンと鍵を叩いて例の滑稽な仕草を繰返した西さんの話—昨年滿洲から來任して第一平壤名物のチブスを驅逐するため全力を傾倒したがそれでも四百名からの患者を出した、今年は如何な事があつても一名の患者も出すまいと豫防の發明方法を講じた爲め一名の患者も出さずに濟んで安心した若し今年チブス患者を出す様な事があつたら全く自分は切腹する心算でゐた、其他平南では牛肺疫の驅除豫防、郡山中和地方の腸チブストマの豫防撲滅等に努力を注いだ、平北は支那と接續し江を隔てゝ一衣帶水の土地だけ…痘疫や腸窒扶斯など平南より特別な警戒を要する仕事があつて衞生方面…

慶北繭販賣高

【大邱】慶尚北道當局の調査する處によれば大正十三年度産繭の販賣高は春繭一萬五千五百五十一石その價格百二十五萬二千九百四十一圓夏秋繭一千四百七十七石價格九萬九千七百八十三圓合計二萬六千六百二十石價格百三十五萬二千七百二十四圓にして此を前年に比すれば七千百三十三石に對し價格は…高は七割…分強に相當し他の二割八分は自家用として消費せられたるものだと

新米出廻高

【群山】本年の出廻期たる十月一日より十二月二十六日迄に群山に集散したる穀物は合計二十五萬二千七百九十六石にして内譯左の如し玄米二十七萬五千八百六十八石▲籾十四萬五千八百四十七石▲大豆六千二百四十四石▲白米六千五百四十四石▲碎米二千三百七十九石▲其他千三百十九石

大豆無斷搬出

【鎭南浦】廿八日早朝から鎭南浦稅關監視係は今入港した府內の汽船機島丸に積込み同船の積荷、大豆四百五十叺に物件搬出命令を執行陸揚げせしめ之を保管を鎭南浦署に命じたが右は同川…の規程を無視した…川…後に…規の…機…島丸に積込み完全に輸送手續きを濟ませた後…に…引を為し三千圓の現金を受取つた事實を同船出帆後…

咸興武道納會

成興武道納會は二十七日正午より巡査教習所に於て開催した當日は知事及各部長其他多數官民の觀覽者あり武士は警察部員警察官及外部各所、憲兵隊其他各地武德會員等多數參加して劍柔道の二種に分れ双方數十組の勝負にて近來なき盛況であつた（咸興）

消防組出初式

大邱 大邱消防組は吉例により來る一月四日午前九時より出初式を舉行する筈であるが其順序は左の如くである

一、午前九時消防組内に於て各部整列二、組頭より署長に人員の報告三、署長の人員點呼四、機具點檢五、放水梯子登り（自動車ポンプ）六、知事警察部長訓示七、署長より賞品授與八、署長の訓示九、來賓祝辭一〇、…

開城

開城消防組では新年一月四日午前九時開城府…に於て出初式を舉行すべく當日午前九時消防組…同勢…揃ひ府内に參集…組長…消防の…府…指揮の…下…順序…の…で式…

鎭南浦

鎭南浦消防組では來る一月四日午前八時から全員警察署前廣場に集合、府尹…挨拶、署長訓示、人員點檢、…等の順序で盛大な出初式を行ひ…あり夜間は後市中を一巡し午後七時より…閉ぢ…に組員の梯子乘りの…

南川より

◇平山郡廳では郡守の着任がないので何だか物足りない淋しさを見せてゐるが隣には郡出されの土木派出所の一家族が來てゐるので瀰漫景氣と相擁して相當に賑やかである

◇同郡署川面では小學校新築に七十坪許りの敷地を持つてゐるが此の際是非新築して慣家族から逃れたいと云つてる

◇消防組では二十七日警察署内に於て組織の完成祝賀や明年の出初式に就ての打合せ會を開いたが先づ例年の通りの式を擧る事に定まつた

◇連絡組合では二十六日大々的大忘年會を大澤旅館で開いた

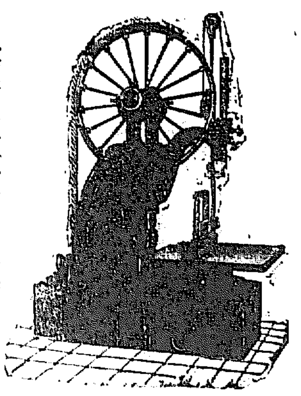
地方集會

▲咸興の歡迎宴【咸興】成興官民は今回着任したる知事發興官、內務部長、財務部長四名の歡迎會を二十六日午後一時成興公立普通學校開に開催した出席者百名餘席定まるや旅團長が發起人を代表して開宴の辭を述べ之に對し知事金寬鉉氏の謝辭あつて頗る盛況を呈した

地方人事

▲三宅齊七氏（新義州署長）二十七日家族同伴赴任（鎭海）
▲福田政雄氏（鎭南浦警察署長）二十九日夕刻着任（鎭南浦）

●レントゲン診斷科
●レントゲン治療科
特に骨・關節・肺心臟・胸膜腹膜諸病 泌尿器・肺尖加答兒・肺結核・骨關節・腹膜炎・眼科 皮膚病
泳仁醫院
京城レントゲン診療院
京城府長谷川町六五（電話龍山八二四番）

大割兼用 四十四吋型帶鋸機械
本機ハ現今弊所獨製機械ニシテ普通四十二吋型ニ比シ能率ハ勿論總テノ點遙カニ優秀ナルニ係ハラズ取リ扱ヒハ却テ輕妙ナル長所ヲ有ス

大阪市外[illegible]町南濱百十番地
大塚製材機械所
電話…

平壤大和町
內科 小兒科
藤本醫院
院長 花柳病專門療院
入院隨意

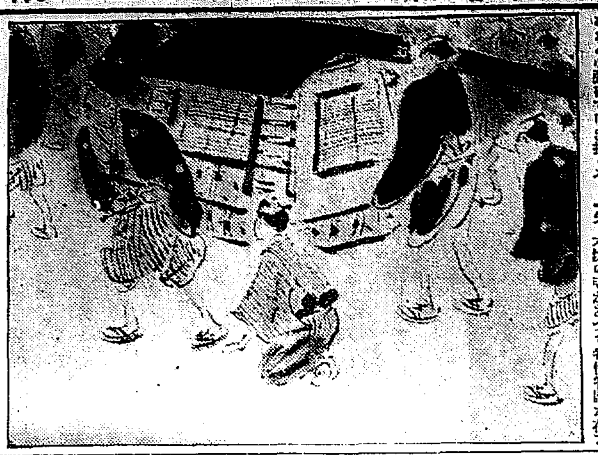
新版 キング新年號
世界に誇るべし！
果然！
更に大增刷に着手！！
賣切れ…只々驚嘆！何とも言ひ様なし！
國を舉げて大歡呼！
飛ぶが如き賣行！大歡迎！
註文殺到！乃ち又々大增刷決行！
見よ！驚くべき此の盛況
▷日本一面白い！爲になる！安い！
誰が讀んでも面白い。小說あり、講談あり、傳記あり、說話あり「論文あり、立志傳あり。何れも選りに選つた一讀千金の大讀物揃ひ！谷本博士が『殆んど賞讃の辭に絕する』と云はれし程。奉仕的の大廉價である。而も四大附錄つき。
▷之を讀まぬは國民の耻！
日本文化が生んだ世界に誇るべき此大雜誌！キングを讀まぬは耻とまで云はれてゐる。老若男女、凡そ日本國民たる者は是非本誌を見られよ。階級、年齡、職業を問はず到る處大歡迎！各方面名士、各新聞雜誌口を極めて激賞！
▷大評判！註文殺到！
本邦雜誌界空前の大部數を印刷し、各方面より無暴と謂はれた程であるが一度發賣するや到る處引つ張り凧、賣れる〳〵、然も註文續々殺到！電話、電報頻々來！萬難を排して更に急據大增刷決行！
▷今直ぐお求めあれ！
買ひ損つて悔を貽す勿れ！大增刷はしても此の景況では又々忽ち品切となららん。速刻お求めあれ
定價僅かに五十錢 郵稅三錢 東京本郷 大日本雄辯會講談社發行 全國書店にあります！

りん病 ばい毒 講合藥
定價 別八圓 特四圓 並三圓
定價 別四圓 特三圓 並二圓
◎本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として、世界醫藥學上第一有效と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且內務省衞生試驗所が檢查對照せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。
◎本劑は講合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。
發賣元
關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番・二三四四番
關東 東京日本橋通四 電話本局手一〇七七番・三三八四番
有田ドラッグ專賣所
◎京城 黃金町 鐘路十字街 龍山練兵町
◎朝鮮 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港 大邱弓町 釜浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 祭二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 成興本町二 羅南生駒町
にせ藥に注意 有田音松鑑製を御購求あれ

津の國屋小染

（五十三） 小金井蘆洲

母「私に呉れた反物とお金を鞭が取つてしまつたと勘違ひでもされた日には語りません、斯んな奴ですからお父さんの家へ泥棒に這入らないとも限りませんよ、強盗・放火でもされた日にはお長屋へ迷惑御近所へ飛んだお氣の毒な事を掛けないとも限らないから持たしておやんなさいよ」甲「オ、尤もだ、尤もだ、好い處へ氣が注いた、サ持つて行きやアがれ、畜生めッ、態與小僧、瓦形五右衛門野郎、巾着切り奴、被れ着れして居てお長屋の人にでも口を利かれた日にやア面倒だから早く往やがれ、行かねえと心張棒で叩き挫くぞ」緊「先



つお父さん、そんな手荒いことをなすつちやア不可ません、暫らくお待ち下さいまし、イヤ餘儀ないことになりました、それでは一時お暇をいたします、御兩親様も追々一つ宛もお年をお老りになるのでございますから隨分御自愛專一に願ひたう存じます、私も何卒なりと取付きまして成功の曉、再びお目に掛りまして、今日のとを御詫りとして茶碗りつゝお暇をする場合もございませうから、どうかそれまでの間御健在でお在せられるやう」甲「抛らねえやい、汝の云ふことは、恩圖々々云はねえで出て行けッ」力なげに前にあつた反物と金子を持つて表に出て、思はず軒下に足を留めて長嘆息、緊「アヽ…津の國屋主從が顔面だと思つたら、それにも勝つた親父や阿母、現在の自分の親だが呆れ返つて物も云はれぬ」甲「寄生、何を云つて居ヤアがるんだい……婆アさん聞いたかあんな事を言つて居やアがる、現在の自分の親だが、呆れ返つて物が云へねえとよ、早く行かねえとしつ叩くぜ」緊「行きますよ、ま參りますよ」心細くも下谷坂本二丁目の我家を跡にしてトボ〳〵と力なげに掛つて來たのが上野東叡山寛永寺の下寺前、折柄撞き出す暮六つの鐘カアン〳〵と響き渡る時は暇を急ぐのでありませう、思はず知らず足を止めた緊三が 緊「アヽ困つたな、何としたらば宜からうか……」と蹲こまぬいて暫らく考へて居りましたが、ハタと膝を打つて 緊「待てよ、此の東叡山寛永寺には卅六坊の寺があつて名僧智識が在ますます、人を救ふのは出家の勤め、とさへ云ふ位、この名僧の法衣の袖に縋つて救つて頂かう、さうだ〳〵」といしくも茲に心付きましたのは、才藏の廻つたものでございます、東叡山は寛永寺の杜の中に這入つて野宿をして、ホガラ〳〵と告げ渡る鳥、夜は明けた、僧それにしても手段はと、考へて居る處へ通り掛つた一挺の駕籠、見ると飴色網代蹴出し付、籠り萬端の駕籠だ、云ふまでもなく是りやア身分のある立派な出家でなけりやア蹴出し付の駕籠には乘れない、おづ〳〵としてお供の後からそれへ追込んだ、緊「エ、恐れながらお願ひの者でございます」恐れながらお願ひの筋があつて罷り出ました 「コレ〳〵コレ何だお前は、子供の願ひ筋があるならば、願書を以て願へ、お取上げには相成らんぞ、逆の願ひちや」緊「恐れながら是非ともお願ひの者でございます、どうかお取上げを願ひたく存じまする」駕籠の若侍が窘めるやうにして追ひ返さうとするのを、中から「何ぢや」と云ふ聲が掛つた、今「エ、恐れながら十三四歳の少年が何かお願ひの筋があるやにてお駕籠に付きましてございます」『ア、左様か、寺へ連れ參つておいて宜しからう』今「へ、ッ」駕籠の一聲です、今お取上げに相成りまするぞ 緊「有難うございます」其處お乘物は廻つた、跡に從つた緊三が取立てられて來つた寺といふのは何で御座らん凌雲院大僧正の御寮であります、輪王寺一品親王殿下の第一番の相談役で高大なる勢力を有つてゐる名僧でございます。

染物師 洗張 清水堂 京城府黄金町三丁目 電話龍山七五四番 支店 京城府漢江通三番地

傘提灯商 富士屋 本町四 電話本二一五六番

京城明治町二丁目 中央婦人科院 醫學士 衣笠茂 電話三三四〇番

窪田醫療器械舗 京城府本町二丁目 振替京城四〇二 電話本一八一九番

寫眞は旭町一河原へ

新しい出版物

▲講談日本外史（二） 今宮錬氏著 第二巻『北條闘闘の巻』は頼山陽先生の原文から云へば源氏正記の『源氏』から『源氏後記』に及んだものを、夫々の場所に應じて巧に書き分けて、戰、權力、閥、さうした殺伐な、センチメンタルな場面、或は人情美に生きた場面などと、變轉を史實に描き、そのうちにも山陽の本領たる尊王主義が全篇の基調に流れてゐる、次巻は「楠、新田、足利」の巻（一圓五十錢 東京日本橋區馬喰町、興文社）

▲英作文教授法記（南石福二郎氏著）英作文はイデオムプレーズ等の點から英學生にとつては可成難識である、本書は中學校三、四年程度の教材を公式に因はれず、講義的、而も極めて自然に能力を省き、實力本位に書いてゐる（一圓六十錢、京都市下長者町油小路西入 文獻書院）

▲自然生活（杉浦逸一氏著）現代の生活は科學萬能の現代文明に破壞され、又都市生活に飽きはてた吾々には、動物の營んでゐる生活はいはずもがな神秘境である本書は兒童心理と動物心とを結び付けて、人間生活を神仙境に導くべく書いたものである（一圓五十錢東京神田錦町、文行社）

▲陸用消防規法（大日本消防協會編）七十錢、東京芝愛宕町一丁目、日本消防新聞社

新刊紹介

▲朝鮮及滿洲（一月號）八十錢、京城長谷川町、朝鮮及滿洲社
▲社友（一月號）十五錢、京城府龍山鐵道官舎内社友會
▲科學畫報（新年特別號）八十五錢東京麴町下二番町新光社
▲新青年（新年增刊號）一圓東京市日本橋本石町博文館
▲實業界（一月號）八十錢東京麴町中六番町實業界社
▲實業の世界（一月號）一圓、東京市芝區愛宕下町實業之世界社
▲精髓（新年號）一圓東京府豐多摩郡淀橋町精髓社
▲大東文化（新年號）五十錢、東京市麴町富士見町大東文化協會
▲殖民（一月號）六十錢東京市京橋區常盤町日本殖民通信社
▲土木建築雑誌（十二月號七十錢）東京神田錦町アーチ第二號シビル社
▲共存（一月號廿錢東京市外大久保百人町新日本協會▲我が家（一月號）七錢東京牛込原町帝國在鄉軍人會本部
▲活人（一月號）廿五錢大阪市東區廣小路町活人社▲三越カタログ（家庭の巻）東京市日本橋駿河町三越呉服店
▲青年の文壇（新年號）廿五錢、東京府大井町一八五、精鋭社▲ジヤパン、タイムス、小タイム（第十一號）廿五錢東京麴町内幸町ジヤパン、タイムス社▲進め（一月號）十錢、東京芝櫻田久保町進め社▲松井時報（第二十四號）十錢大阪市東區松井惣三商店▲カトリツク、タイムス（第十六號）五錢東京市外西大久保、公教青年會

新年特大 開運號 實業之日本

新年劈頭幸運を開かむと欲せば先づ本誌の第一頁を開け

◆自己開発論……實業之日本社々長 増田義一
開運の鍵は自己開発にあり自己を開発するには此覚悟が肝要
▼自己開発とは何ぞ……東大助教授 大島正徳
▼自己開発の方法……文學博士 松本亦太郎
▼運命を支配すると言される人……國民新聞社長 徳富猪一郎
▼澁沢子爵の開運に於ける發奮……明治製糖社長 相馬半治
▼余が開運の動機の四大恩……前總理大臣 清浦奎吾
▼処世常道……文學博士 深作安文
▼実業青年の目標……協調會理事 永井亨
嚙んで味ある修養訓

◆余の自助感……北海道大學總長 佐藤昌介
博士自らの自助感は凡ての人によつても又感激ある自助感也
▼開運の秘訣……前商工局長 坪野平太郎
▼運を捉へる人と逸する人……古河合名理事 昆田文次郎
▼僥倖論……文學博士 下田次郎
▼実業に関する縁起と迷信……文學士 中村古峡
▼かくせば諸君の運命も開かむ……東京高校々長 湯原元一
▼摂理と運命開拓……早大教授 帆足理一郎
▼好運はかうして捉へよ……東商會頭 藤山雷太
後進一読して発奮感激

我國の信用と地位とを高むべき 國際心の修養
世界の平和のため國際聯盟事務次長の椅子につき滞欧実に六年いま久振りに帰朝された博士が憂國の熱情を披瀝した痛烈の第一声本誌上に出づ
法學博士 新渡戸稲造

◆新年の財界豫測
経済の轉回期に於ける多難の時の必読の話論
▽法學博士 井上辰九郎
▽鐘紡社長 武藤山治

名士両谷
◇余が外遊の所感……
◇余が自力で収入を得た時と場所

◆手と開運……永井潜
◆名士二十五年精励して苦学……正田貞一郎／石黒忠悳
◆開運 食客から社長……三谷一二
◆事実 合遇に憤って開運の総裁の大野恒太氏……
◆物語 石油王内藤久寛氏が玄関番から大臣の横田千之助氏……十五歳の雁から三井物産常務……

◆金子直吉氏の開運傳
▼川崎系事業と人物
▼二大呉服店観
▼独創で成功の人
▼新工夫で賣上増加
▼新年の計画
▼衛生と体育
▼正月の衛生

驚嘆すべき世界的大発明 太陽熱を利用し蒸汽動力を得るの大発明

新年號は特価で一冊六十錢（郵税二錢） 東京市京橋區南鍋町 實業之日本社

全鮮品評會にて武回つゞいて最高優等賞を頂きました
評判の醤油です
忠南大田 辻謹之助 醸

改造 新年特別號

特價 壹圓八十錢 送料五錢五厘 東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

寄稿家筆影

[illegible]

思想と闘爭……森戸辰男
國民經濟と財政との交渉……堀江歸一
無產階級政党の組織形態……山川均
農村問題の本質を論じて福田博士に答ふ……那須皓
二元社會の成立と崩壞……長谷川如是閑
如何にして國家學は學として可能なる……リツケルト
日本現下の經濟的危機と其轉換策
■我國經濟的危機の根因と其轉換策……高橋龜吉
■經濟的危機に直して……神戸正雄
■現時財界の危機と其對策……堀江歸一
■經濟國難と國民經濟正解の急要……武藤山治
大亞細亞主義の意義と日支親善の唯一策……孫文
日露交渉の過去現在及未來……スレーパック
我無產階級運動戰列概觀
日本勞働總同盟の現況……鈴木文治
政治研究會の組織と現狀……島中雄三
日本農民組合……
官業勞働組合の現況……
機械勞働聯合會……
印刷聯合會の概況……

冬の往來……志賀直哉
時計のいたづら……佐藤春夫
兄と歩く……宇野浩二
搖れる樹々……中條百合子
（戲曲）マンドリンを彈く男……谷崎潤一郎
石門の奥に……里見弴
太つた女その他……正宗白鳥
ひと秋の場面……犬養健
墓參……久米正雄
（戲曲）妻……菊池寛
成吉思汗傳奇……幸田露伴
巴里百景……武林無想庵
石田三成……高須芳次郎
農人と文藝……吉江喬松
幻燈屋のふみちやん……辻潤
長風行……野上彌生子
秋三篇……千家元麿／高雄……中村憲吉／冬の夕……若山牧水／日……鈴木氏亨
戀の姿態（脚本漫畫 象の變貌）……岡本一平
圖畫教育私見……岸田劉生
長岡半太郎論……石原純
新錬金術への道……竹内時男
堺利彦傳……堺利彦